

株式会社大塚製薬工場様と連携して熱中症予防対策に取り組んでいます。(本部)

国立青少年教育振興機構では、大塚製薬工場様と連携して熱中症予防対策に取り組んでいます。

これからの季節特に多くなる熱中症を予防して、楽しく安全に活動が実施できるようにと、ボランティア養成研修会や親子での事業を行う際に大塚製薬工場様より専門の知識を持ったスタッフにおいでいただき、熱中症のしくみや予防法、対処の仕方などをご講義いただきました。

参加者からは「正しい水分補給の方法を知ることができ、野外での活動時の参考にしたかった」「のどが渇く＝血液中の水分が足りていないことを初めて知った」などの感想が聞かれ、熱中症予防に対する知識や関心が深まりました。

国立青少年教育振興機構では、今後も安全に体験活動ができるように大塚製薬工場様と連携して熱中症予防対策に取り組んでまいります。



【国立淡路青少年交流の家】
「ボランティア養成セミナー」6/3(土)
講師：川本 安紀子 氏
熱中症になるメカニズム等を説明している様子

【国立磐梯青少年交流の家】
「ばんだいじいじのワンダーランド」
6/3(土) 講師：三木 怜 氏
水分補給の仕方を、小さい子どもにもわかるように目線を低くして話をしている様子





【国立山口徳地青少年自然の家】
「青少年体験活動ボランティア養成研修」
6/4（土） 講師：宮地 幸太郎 氏
アプリを使って熱中症指数を調べる方
法を試している様子

【国立大隅青少年自然の家】
「ボランティア養成研修」 6/11（日）
講師：富尾 勇介 氏
熱中症によって日常の体液のバランス
がどのように変わっていくのかを説明
をしている様子



【国立中央青少年交流の家】
「ボランティア養成研修」6/17（土）
講師：園村 淳 氏
施設職員含め約 75 名が真剣に講義を
聞いている様子